

令和8年3月12日  
官庁営繕部計画課保全指導室

## 保全への取組状況が良好な庁舎等の割合は高水準を維持

「国家機関の建築物等の保全の現況」を公表

今年度の保全実態調査では、保全への取組状況が良好な庁舎等の割合は高水準（99%超）を維持していましたが、施設の状態としては、著しい支障が見られる庁舎等も一定数存在しました。

国土交通省では、国家機関の建築物及びその附帯施設の適正な保全に資するため、全ての官庁施設を対象に毎年度、保全の実態を調査しており、その結果を「国家機関の建築物等の保全の現況」として公表しています。

今年度調査では、庁舎等<sup>※1</sup>における保全への取組状況が良好な施設<sup>※2</sup>の割合は99.6%（図1）であり、引き続き高水準を維持していました。

※1：官庁施設のうち、宿舎以外の施設

※2：「保全の体制、計画及び記録等」、「点検等の実施状況」及び「施設状況」の各評価項目の平均点が80点以上の施設

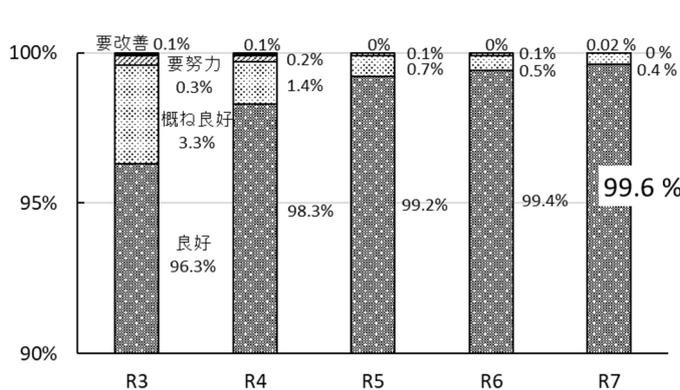


図1 良好な庁舎等の割合

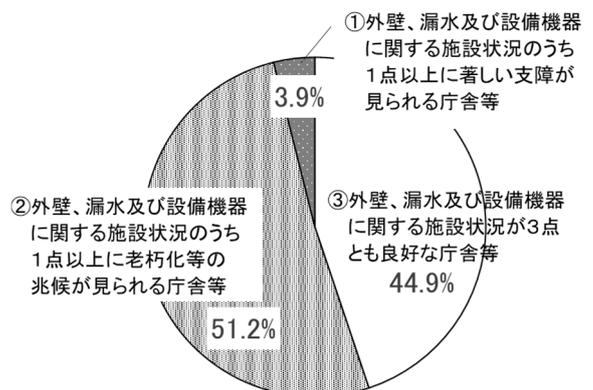


図2 庁舎等の施設状況

他方で、築後30年以上の官庁施設の割合は上昇傾向（R7.3末で57.2%）にあり、「施設状況」としては、著しい支障が見られる庁舎等の割合が3.9%（図2：①）、老朽化等の兆候が見られる庁舎等の割合が51.2%（図2：②）となるなど、計画的な対策が必要となります。

「国家機関の建築物等の保全の現況」の全文は、次の国土交通省ホームページを御参照ください。

[https://www.mlit.go.jp/gobuild/gobuild\\_tk3\\_000005.html](https://www.mlit.go.jp/gobuild/gobuild_tk3_000005.html)

【問合せ先】大臣官房官庁営繕部計画課保全指導室

阿部（内線23314）、新井（内線23321）

代表 03-5253-8111 直通 03-5253-8248